

5. 東海（地域別調査機関：（株）UFJ総合研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	商店街（代表者）	来客数の動き	・来客数が増加しており、客の雰囲気も全体的に明るくなってきている。
		都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・宿泊の稼働率、宴会の件数ともに前年を大幅に上回っている。
	やや良く なっている	商店街（代表者）	販売量の動き	・単価は特に動いていないが、販売量が増加している。特に土日の売上に現れている。
		商店街（代表者）	販売量の動き	・前月と比べて荷動きが多少改善している。
		一般小売店〔土産〕（経営者）	来客数の動き	・比較的天候にも恵まれ来客数は増加している。客単価も、安価商品をたくさん買う客が増加しており、若干ながら上昇している。
		一般小売店〔生花〕（経営者）	販売量の動き	・単価は依然として低いが、ギフト用の販売量はわずかに増加している。
		百貨店（企画担当）	単価の動き	・海外特選ブランド品、衣料品のなかでもコートなどの重衣料の売行きが好調である。
		百貨店（外商担当）	単価の動き	・高額宝飾品は良くないが、紳士服、婦人服ともに衣料品は良くなっている。
		スーパー（店員）	販売量の動き	・客は相変わらず安価商品を購入するが、買上点数は増加している。
		衣料品専門店（企画担当）	単価の動き	・冬物は良くなかったが、春、初夏物の動きは良くなっている。新商品の価格帯も昨年に比べてやや上がっている。春物のセールは2～3割引の動きが良くなってきている。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・決算月でもあり、新車販売台数は目標をクリアしている。景気に明るい兆しが見えることから、客は車を買替える行動に出ている。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・来客数、問い合わせ件数は微増程度であるが、客からは購買意欲が感じられる。
		乗用車販売店（従業員）	来客数の動き	・新車販売が好調である。グリーン減税が終了するが、来客数は減少していない。
		住関連専門店（営業担当）	販売量の動き	・愛知万博関連、中部国際空港関連、自動車企業関連などで建築現場が増えている。
		観光型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・桜関係のイベントの予約が好調である。
		都市型ホテル（経営者）	来客数の動き	・近辺で工場増設などの設備投資が行われているため、関連者の宿泊が増加している。
		都市型ホテル（支配人）	来客数の動き	・名古屋のホテル業界は3月がハイシーズンだが、今年は例年と比べても宿泊客が多い。海外から愛知万博の視察団が訪れている影響もある。
		旅行代理店（経営者）	来客数の動き	・来客数が増加している。
		旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・団体旅行の動きが出始めている。
		旅行代理店（従業員）	お客様の様子	・企業の社員旅行が徐々に復活してきている。
		通信会社（企画担当）	販売量の動き	・年度末で問い合わせも多く、新規契約数は好調である。
	通信会社（開発担当）	お客様の様子	・ソフトウェア開発の受注が予定通り順調である。	
	ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・客からの問い合わせが増え、予約数も着実に増えている。	
	住宅販売会社（従業員）	お客様の様子	・都市部では単身赴任や短期赴任時の家具付きマンション、ウィークリーマンションの需要が新たに増加している。	
	住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・住宅の販売数がやや増加しつつある。	
	その他住宅投資の動向を把握できる者〔室内装飾業〕（経営者）	販売量の動き	・新築物件が増加している。企業の設備投資に伴う工事も増えている。	

変わらない

商店街（代表者）	販売量の動き	・薄型テレビへの関心が高く、買い替えではほとんどの客が薄型デジタルテレビを購入している。しかし、買い替え理由のほとんどは故障などで必然的な買い替えである。他の家電製品の販売落ち込みや単価ダウンも大きく響いており、全体の売上増には至っていない。
商店街（代表者）	販売量の動き	・ここ数か月は、客単価、来客数に伸びこそないものの減少することもなく、全体的に下げ止まっている。
一般小売店〔時計〕（経営者）	来客数の動き	・引き続き、来客数が減少し客単価も低下している。
一般小売店〔酒〕（経営者）	販売量の動き	・気候の変化が激しく客足にも影響している。水物商品と年度末の会社行事向けで売上を保っている状況である。
百貨店（売場主任）	お客様の様子	・婦人コートが好調であるが、トータルコーディネートでまとめ買いする客は依然少なく、購買意欲はあまり感じられない。
百貨店（企画担当）	販売量の動き	・ヤングキャリア向け婦人服ではカラフルな春物コートなどのヒット商品があるが、店全体の売上をかさ上げするほどではない。雨が多い影響もあり、月合計では前年並みの売上となりそうである。
百貨店（企画担当）	販売量の動き	・土日の日数が1日ずつ少なく、ヤング部門で売上が若干減少している。寒暖の差が激しいことから、紳士、子供服部門でも苦戦を強いられている。
百貨店（経理担当）	販売量の動き	・来客数は確保できているが、売上にはつながっていない。
スーパー（経営者）	競争相手の様子	・競合店との価格競争で安売りをしている結果、店舗同士で売上を減少させている状況である。
スーパー（店長）	単価の動き	・客単価は依然として回復せず、96%前後で推移している。
スーパー（店員）	単価の動き	・売上高は前年比92%で推移しており、明るい要素は特に見られない
スーパー（店員）	単価の動き	・客単価が上昇しない。 ・客の購入量、金額が決まっているため、何かの売上が増加しても別の売上が減少し、全体的な売上は変化していない。
コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・特売商品は絶好調であるが、通常商品の動きは極めて鈍い。来客数増加、単価低下傾向は相変わらず続いている。
コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・3月上旬は良かったが、後半は気候に恵まれていない。春休みの行楽客も大幅に減少している。
コンビニ（エリア担当）	それ以外	・売上前年比は約99%で推移しており、次月には100%超えが見えている。競合他社との厳しい状況は続くが、景気は横ばいである。
コンビニ（店長）	お客様の様子	・セール時にのみ来客数が増えるだけで、個人消費の回復は感じられない。
コンビニ（店長）	販売量の動き	・販売量は増加しているが、相変わらず単価の低い商品が売れている。
コンビニ（売場担当）	販売量の動き	・売上で前年を上回る店が出ている。良い店、悪い店はあるが、平均的に上昇傾向は続いている。
衣料品専門店（販売企画担当）	販売量の動き	・相変わらず販売量の落ち込みが止まらない。単価も低く、動きは良くない。
乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・決算月で順調に推移してきた販売量が中旬以降は止まっている。
自動車備品販売店（経営者）	単価の動き	・低単価が継続している。買上点数も伸びておらず、単品買いがほとんどである。
住関連専門店（店員）	販売量の動き	・既存店の売上達成率は横ばいで、低調なままである。現状維持が続いている。
その他小売〔貴金属〕（経営者）	販売量の動き	・客の購買意欲は相変わらず乏しい。
その他小売〔総合衣料〕（店員）	販売量の動き	・売れる商品は決まっており、売れない商品はまったく売れない。

	高級レストラン（スタッフ）	それ以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>・週末や祝日の個人客は回復しつつあるが、平日の法人客は減少傾向が続いている。しかし、追加料理や高価値メニューの出数が増えて客単価が上昇しているため、売上は横ばいを維持できている。</li> <li>・月々の実績は曜日構成などで大きく影響を受けるが、毎日の推移を見ていると基調に変化はない。</li> </ul>	
	タクシー運転手	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客から景気が良くなってきたという話を聞くようになってはいるが、タクシー業界としてはまだまだの状況である。</li> </ul>	
	タクシー運転手	単価の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客数は変化していないが単価が低下しており、長時間労働を強いられている。</li> </ul>	
	タクシー運転手	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遠距離利用の客が減少しているため売上は伸びていない。</li> </ul>	
	タクシー運転手	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレジットカード利用の客数が伸びていない。</li> </ul>	
	通信会社（営業担当）	お客様の様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信料金への出費は依然として減少傾向である。</li> </ul>	
	ゴルフ場（企画担当）	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日の来場者数は伸びていないが土日は満員のゴルフ場が多い。最終的には一定数の確保ができています。</li> </ul>	
	パチンコ店（経営者）	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来客数の動き、客単価に変化はない。</li> </ul>	
	パチンコ店（店長）	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来客数に変化はあまりみられない。</li> </ul>	
	設計事務所（職員）	それ以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大手住宅メーカーでは住宅発注数が増加している。ただし、設計事務所に景気の良さが浸透するには2年程かかる。</li> </ul>	
やや悪くなっている	商店街（代表者）	競争相手の様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型店の低価格販売に影響を受けている。対策を色々と練ってはいるが厳しい。</li> </ul>	
	一般小売店〔書店〕（経営者）	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土日の日数が昨年に比べて3日も少なく低迷している。</li> </ul>	
	百貨店（売場主任）	単価の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式用の革靴の購入は単価が低い商品が中心である。</li> </ul>	
	コンビニ（店長）	単価の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単価の低下傾向は継続している。</li> </ul>	
	家電量販店（店員）	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月は新入学などで売上増加が見込めるが、今年は苦戦している。</li> </ul>	
	その他専門店〔雑貨〕（店員）	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来客数の動きに昨年のような伸びが見られず、前年比マイナスが継続している。</li> </ul>	
	スナック（経営者）	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月は送別会等があるが、入出が多いのは給料日の週末のみであり、他の日は芳しくない。</li> </ul>	
	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊は例年並みであるが、送別会がさらに小規模になっているため売上は減少している。</li> </ul>	
	旅行代理店（経営者）	それ以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末であるが、前年比で著しいマイナスである。</li> </ul>	
	美容室（経営者）	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客は半額の店など割引店にかなり流れている。</li> </ul>	
	美容室（経営者）	お客様の様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き客の回転が悪い。</li> </ul>	
	住宅販売会社（経営者）	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来客数が減少している。</li> </ul>	
	悪くなっている	美容室（経営者）	お客様の様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年金生活の客が多く、売上は伸び悩んでいる。</li> </ul>
企業動向関連	良くなっている	化学工業（総務担当）	受注量や販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT関連が好調なのに加え、一般の製品の動きも良くなってきている。</li> </ul>
	やや良くなっている	化学工業（人事担当）	受注価格や販売価格の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注価格、販売価格が上昇している。景気に力強さが加わっている。</li> </ul>
		化学工業（企画担当）	それ以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来春の新卒者の採用活動を行っているが、特に文系で大手企業の採用枠が大きくなっているのが実感できる。</li> </ul>
		鉄鋼業（経営者）	受注量や販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材インフレの影響で鋼材の調達難が続いており、仕事を抱える顧客は急いで鋼材を手配する傾向が定着し始めている。</li> </ul>
		金属製品製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加工品の受注、設備の引き合いともに増加傾向である。</li> </ul>
	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新機種効果と海外の景気回復で受注量、販売量ともに増えている。ただし、全体としてはやや上向き傾向だが、国内では地域によってばらつきがある。</li> </ul>	

		電気機械器具製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・まとまったりリピートオーダーが入ってきている。市場の景況感がやや好転している影響で、夏物の生産に向けて設備投資意欲が現れてきている。
		新聞販売店〔広告〕（店主）	受注量や販売量の動き	・例年3月はチラシが最も多い月ではあるが、今年は早々に目標をクリアしている。
		会計事務所（職員）	取引先の様子	・企業ではリストラが一段落している。また、建設関係では耐震補強やリフォーム関係業者が忙しい。 ・全体的に雇用も少し上向いている。特に高齢者関連の病院などでは人員確保の募集もあって好調である。
		その他サービス業〔ソフト開発〕（社員）	取引先の様子	・自動車関係のシステム開発などの新規案件の話が出始めている。
		その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	取引先の様子	・仕事があふれており、超多忙状態が継続している。値上げ交渉なども起きている。取引先も前向きである。
		その他非製造業〔デザイン〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・新プロジェクトが増加傾向で、グラフィック関連も継続的に仕事が入っている。
変わらない		パルプ・紙・紙加工品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・決算月で販売量、受注量の伸びを期待していたが、それほどでもない。
		一般機械器具製造業（販売担当）	受注量や販売量の動き	・かなり具体的な設備投資計画の情報は増えている。
		一般機械器具製造業（経理担当）	取引先の様子	・鋼材関係の値上げ要請が来ているが、製品価格に転嫁しようにも競争激化の中では思うようにできず苦慮している。
		電気機械器具製造業（従業員）	受注価格や販売価格の動き	・仕事量は全体的にやや増加傾向だが、必要最小限の発注が増加しており、小口注文に対応するため利益は圧迫されている。
		輸送用機械器具製造業（工務担当）	受注量や販売量の動き	・海外販売の好調に支えられており、生産負荷は高水準を維持している。
		建設業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・建築資材が高騰しているため、価格競争は激化している。
		輸送業（エリア担当）	競争相手の様子	・昨年と比較すると荷動きは良くない。
		輸送業（エリア担当）	取引先の様子	・一般貨物に動きは見られるがまだ一部分であり、力強さはない。
		輸送業（エリア担当）	受注量や販売量の動き	・当初の予定より貨物量は増加していない。例年落ち込む時期であるが、落ち込み方が予想よりも大きくなっている。
		広告代理店（従業員）	受注価格や販売価格の動き	・消費税の総額表示関連で特需があり、広告や印刷関連の事業者は大変多忙である。
		広告代理店（制作担当）	取引先の様子	・素材の質を落としたり、少しでも数量を減らすなど、企業側では予算を抑える動きが相変わらず多い。
		公認会計士	取引先の様子	・顧問先企業の業績は、従来と変化がない。
	やや悪くなっている		印刷業（営業担当）	それ以外
		金属製品製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・原材料高が収益を圧迫している。
		輸送用機械器具製造業（統括）	取引先の様子	・取引先の業績が悪化しリストラを進めているため、受注単価の大幅な低減要求がある。そのため当社の採算確保が次第に難しくなっており、受注数量も減少している。
悪くなっている		窯業・土石製品製造業（経営者）	それ以外	・受注量と販売量は3か月前と比較して140.1%の増収である。しかし、経常利益は大幅な減益となっている。
		非鉄金属製品製造業〔鋳物〕（経営企画担当）	受注価格や販売価格の動き	・原材料価格は非常に上昇しているが、販売価格は据え置きないし低下の傾向にあり、収益を圧迫している。
雇用関連	良くなっている	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・取引先の各業種とも順調に受注が増加している。人材不足が少しずつ現れており、受注残が増加している。
		人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・派遣の受注が堅調に推移しており、相変わらずスタッフが不足している。

	職業安定所（職員）	求人数の動き	・求人数は前月に引き続き前年同月比で増加している。企業訪問時にも景気回復が浸透しているのうかがえる。
	民間職業紹介機関（職員）	求人数の動き	・求人数は3か月前と比較して150%近い。
やや良くなっている	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・愛知万博関連で企業から派遣等の問い合わせが入り始めている。
	人材派遣会社（営業担当）	求職者数の動き	・仕事量が増加しており、求職者は条件の良い仕事を選ぶことができる。
	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	求人数の動き	・期末調整の影響もあるが、流通、サービスなど製造業以外の業種でも求人件数が増えてきている。医療介護関係では人手不足に陥っている。
	新聞社〔求人広告〕（担当者）	求人数の動き	・求人広告全体の件数は伸びていないが、パート、アルバイト、一般求人では技術、建設系が増加している。特に技術系企業が採用に熱心である。
	職業安定所（所長）	求人数の動き	・有効求人倍率は1.85倍と前月比で0.07ポイント低下しているが、これは新卒者の採用受け入れに伴うもので、全体的には良くなっている。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・管内の有効求人倍率は、3か月前と比較して月間有効求人数が7.52%増加し、月間有効求職者が4.33%減少したため、0.13ポイント上昇の1.19倍となっている。前月と比較すると0.05ポイント上昇し9か月連続の増加である。 ・新規求人の前年同期比は、運輸・通信業、小売業、建設業ではそれぞれ-7.9%、-1.7%、-1.2%と減少しているが、サービス業、製造業では31.9%、6.9%増加しており、全体では10.9%の増加である。
	学校〔大学〕（就職担当）	周辺企業の様子	・企業規模や業種に関わらず業務の拡大がみられる。
学校〔専門学校〕（就職担当）	周辺企業の様子	・新卒求職者の就職活動は例年より順調とみられ、会社説明会への参加予約は前年比で約2割減少している。女子学生がほとんどで、男子学生は文系、理系を問わず来ない。	
変わらない	アウトソーシング企業（エリア担当）	求職者数の動き	・自動車関連、IT機器関連からの求人数は相変わらず多いが、応募者が現れないような状況である。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・有効求人倍率は1.20倍と前月から0.01ポイント上昇しているが管外発の求人が多く、管内のみでは1倍を割り込んでいる。 ・新規求人は全体では微増にとどまっている。一般常用求人は減少して請負やパート求人が増えており、非正規雇用が増加傾向にある。 ・若年者の求人倍率は高まっているが、経験不足などで不採用になるケースが多い。 ・産業別では卸・小売業や飲食店からの求人が伸びており、製造業も微増である。
	職業安定所（管理部門担当）	求人数の動き	・有効求人倍率は1.40と6か月連続でわずかながら上昇しているが、中高年齢層では0.63と依然として厳しい状況である。
やや悪くなっている	民間職業紹介機関（経営者）	求人数の動き	・首都圏で自動車メーカーやデジタル家電メーカーが積極的な採用をしている影響で、東海地域への人材流入の勢いが弱くなってきている。
悪くなっている	-	-	-